

令和3年度

芸術科

教科	芸術	科目	美術Ⅱ	単位数	2単位	年次	2年次
使用教科書	「美術2」(光村図書)						
副教材等	「」(出版)						

## 1. 担当者からのメッセージ(学習方法等)

・感じ取ったことから考える「絵画・彫刻」、目的や機能から考える「デザイン」、感じ取ったこと・目的や機能から考える「映像メディア表現」と「鑑賞」の分野について学習し深めていきます。  
・造形の要素と働きを理解し、表現の意図や創意工夫について考えるとともに美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めていきましょう。

## 2. 学習の到達目標

美術の幅広い活動を通して、生涯にわたり美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深める。

## 3. 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:美術への関心・意欲・態度	b:発想や構想の能力	c:創造的な技能	d:鑑賞の能力
観 点 の 趣 旨	美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に個性豊かな表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。	感性や想像力を働かせて、自然、自己、社会などを深く見つめ主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身につけ、主題に合った表現方法を工夫し、創造的に表している。	美術作品などの表現の工夫や心豊かな生き方の創造に関わる美術の働き、美術文化などの理解を深め、そのよさや美しさを多様な視点から創造的に味わっている。
評 価 方 法	制作の様子 ワークシート 鑑賞活動やグループワークの様子	ワークシート アイディアスケッチ 制作途中の作品 作品	制作途中の作品 作品	ワークシート 発言内容
上に示す観点に基づいて、学習のまとめごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

#### 4. 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1	オリエンテーション 鉛筆デッサン 「静物画」	・授業の流れや目標を理解し、主体的に学習する姿勢をつくる。 ・モチーフを配置し、画面上で適切な構図を考えて鉛筆で描画する。 ・明暗の幅、陰影の変化、質感の違い、空間の広がりや奥行きを観察し、表現する。 ・合評会	○	○	○	○	a: 主体的・意欲的に課題に取り組んでいるか b: 感性や想像力を働かせて構想を練っているか c: 主題に合った表現方法を工夫しているか d: 作品のよさや美しさを創造的に味わっているか。	ワークシート アイディアスケッチ 制作途中の作品 作品 合評会
1	油彩 「模写」	・教科書や画集から、好みの名画を選び、表現技法や作品に込められた作者の思いを鑑賞する。 ・構図はもとより、作品の醸し出すイメージ、色の深み、筆のタッチなどを丁寧に捉え、画面表現する。 ・合評会	○	○	○	○	a: 主体的・意欲的に課題に取り組んでいるか b: 感性や想像力を働かせて構想を練っているか c: 主題に合った表現方法を工夫しているか d: 作品のよさや美しさを創造的に味わっているか。	ワークシート アイディアスケッチ 制作途中の作品 作品 合評会
2	籐工芸 「かご」	・美術領域と工芸領域の違いを知る。 ・籐編みの技術を学び、屑かごを制作する。 ・色染めた籐を編み込み、好みの模様をつける。	○	○	○	○	a: 主体的・意欲的に課題に取り組んでいるか b: 感性や想像力を働かせて構想を練っているか c: 主題に合った表現方法を工夫しているか d: 作品のよさや美しさを創造的に味わっているか。	ワークシート アイディアスケッチ 制作途中の作品 作品 合評会
2	彫塑・立体 「動きを表す」	・「動きを表す言葉」からイメージした形を、立体作品に表現する。 ・立体作品の必要条件について理解し、留意して制作する。 ・制作意図に基づいてデザインしたフォルムを三面図に起こす。 ・石膏粘土で塑像し、彫刻や磨き作業を施す。 ・アクリル絵具で着色する。	○	○	○	○	a: 主体的・意欲的に課題に取り組んでいるか b: 感性や想像力を働かせて構想を練っているか c: 主題に合った表現方法を工夫しているか d: 作品のよさや美しさを創造的に味わっているか。	ワークシート アイディアスケッチ 制作途中の作品 作品 合評会
3	自由制作 「フレームアート」	・混合技法によってイメージを表現する。 ・木製B4パネルを用い、油彩、水彩、コラージュ、レリーフ、工作など、思い思いの技法を使って作品を制作する。 ・各自が制作手順と日程の計画を立て、企画書を作成する。 ・木製パネル以外の材料は、各自で準備する。 ・合評会	○	○	○	○	a: 主体的・意欲的に課題に取り組んでいるか b: 感性や想像力を働かせて構想を練っているか c: 主題に合った表現方法を工夫しているか d: 作品のよさや美しさを創造的に味わっているか。	ワークシート アイディアスケッチ 制作途中の作品 作品 合評会

※ 表中の観点について

a: 美術への関心・意欲・態度      b: 発想や構想の能力

c: 創造的な技能      d: 鑑賞の能力

#### ※ 年間指導計画(例)作成上の留意点

・原則として一つの単元(題材)で全ての観点について評価することとなるが、学習内容(小単元)の各項目において特に重点的に評価を行う観点(もしくは重み付けを行う観点)について○を付けている。